

島津オート・チェスト・スタンド BR - 20

近年、胸部および腹部を対象とした立位のX線撮影領域において、シートフィルムチェンジャの導入によるハイグレードの専用撮影台が要求されるようになってきました。

このような動向に対応するため、シートフィルムチェンジャを用いて、単にフィルムサイズを選択、装てんの自動化をはかるだけでなく、被検体に対する撮影装置のポジショニングをシートフィルムチェンジャとX線管装置をアーム方式の保持腕で一体化にし、ポジショニングの操作性を良くし、また、X線照射野の大きさは、F.F.Dの変化およびフィルムサイズを選択に応じて自動的に制御する自動可動絞りを導入した、“島津オート・チェスト・スタンドBR-20を開発しました。

BR-20は、このように立位におけるX線撮影法の自動化によって、この領域の精密検診はもちろん、直接撮影法による多人数の集団検診にも能率よく対応することができる装置です。

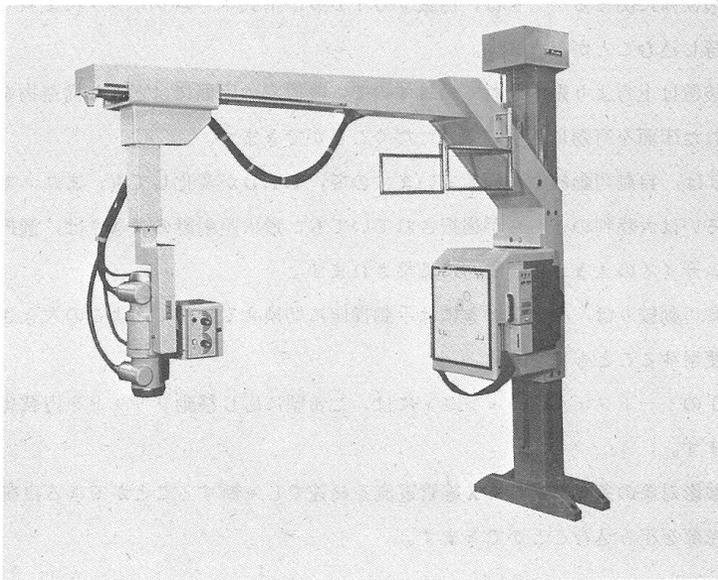


図1. 島津オート・チェスト・スタンド BR-20